

韓国 忠北大学校 尹総長への名誉学位の授与について

【概要】

このたび北海道大学は、忠北大学校（韓国）の尹 汝杓^{ユン ヨビョク}総長に対し、「北海道大学名誉博士」の学位を授与することを決定しました。名誉学位記授与式は平成 30 年 7 月 5 日（木）に北海道大学にて行います。なお、本学名誉博士の被授与者は、42 人目となります。

【名誉学位授与の理由】

尹総長は、心血管疾患薬物の開発、血栓疾患予防・治療剤の薬理活性評価及び作用機構、動脈硬化、血管再狭窄予防・治療剤の薬理活性評価及び作用機構に関する研究で、独創的研究業績を挙げられてきました。その成果は国内外で高く評価され、160 報を超える国際学術誌に掲載されるとともに、科学技術優秀論文賞（韓国科学技術団体総連合会）や黄鳥謹呈勲章（大韓民国）などを受賞されています。

また、忠北大学校総長として、忠北大学校の真理・正義・開拓の建学理念を基に革新的な教育と研究体制を整備され、指導教授が学生の入学から就職まで責任を負って支援する「生涯師弟制度」、人文社会学的な素養を高め社会や世界の変化をリードする創意的なグローバル人材養成のための「レジデンシャル・カレッジ（RC）」制度など、学生に寄り添ったプログラムの構築に尽力してこられました。さらに、韓国バイオ関連の大手企業セルトリオンとの共同法人の設立、技術持株会社の設立、研究ビレッジの開村等、学内支援のための研究費の拡大や支援体系の改善等を通し、研究力強化にも取り組んでこられました。このような尹総長の指導力により、忠北大学校は、大学構造改革評価において最優秀 A 等級、国公立大学清廉度測定において拠点国立大学 1 位、韓国学生満足度 1 位の大学に選ばれる等、様々な指標で高く評価されています。

尹総長と本学の関係は、2014 年 8 月に尹総長が本学を初めて訪問されて以降深められてきました。尹総長の提案により、その後両大学間での工学系を中心とした学術シンポジウムの定期的な開催やインターンシップ学生の相互派遣などの学生交流などが活発に行われています。2016 年 8 月には、尹総長をはじめとする忠北大学校代表団が再度本学を訪問され、より具体的かつ実践的な協力案について議論を行いました。2017 年 8 月には、これまでの両校の交流発展への貢献を評価され、忠北大学校から北海道大学名和豊春総長へ、名誉工学博士号が授与されました。2018 年 2 月には、忠北大学校関係者が本学を訪れ、交換留学の活性化等についてこれまで以上に前向きな議論を進めました。

このような本学との大学間交流に関する積極的な取組と今後のさらなる発展を目指した交流計画は、尹総長のご尽力によるものです。

以上のように、尹総長が本学の教育・研究の進展に寄与した功績は特に顕著であるため、同氏に名誉学位を授与することを決定しました。

【名誉学位記授与式】（北海道大学名和豊春総長より授与）

日 程： 平成 30 年 7 月 5 日（木） 16：00～17：30

場 所： 北海道大学工学部 2 階オープンホール

言 語： 日本語・韓国語・英語

忠北大学校 尹 汝杓総長略歴：

学歴

1980 年 ソウル大学 製薬学科 薬学学士取得

1982 年 ソウル大学 薬学科 薬学修士取得

1986 年 ソウル大学 薬学科 薬学博士取得

職歴

1986 年～現在 忠北大学校 薬学科 教授

2000 年～2002 年 薬学大学 学長

2001 年～2002 年 （社）大学薬学会 副会長

2004 年～2006 年 忠北大学校 薬品資源開発研究所所長

2007 年～2008 年 （社）韓国食品衛生安全性学会 副会長

2008 年～2010 年 食品医療薬品安全庁 庁長

2011 年～2014 年 Osong 先端医療産業振興財団 理事長

2014 年～現在 忠北大学校 総長



受賞

科学技術優秀論文賞（2002 年），黄条勤政勲章（2012 年），他

お問い合わせ先

北海道大学国際部国際連携課 国際企画担当 巽・山下

T E L 011-706-8026 F A X 011-706-8036

メール global@oia.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp